



主催：京都市学校歴史博物館、京都歴史文化施設クラスター実行委員会  
令和4年度 文化庁 Innovate MUSEUM 事業



座談会

# 写真から探る学校校舎の歴史的価値

歴史を紡ぐスクールフォトをいかに読み解くか

令和5年 2月19日(日)

14時～15時30分 (開場：13時30分予定)



学校校舎は生きた歴史資料であり、その学校のあゆみを現在に体现・象徴する存在です。しかし校舎はまた、町の風景を構成する重要な要素でもありました。その意味で学校校舎には、単に「学校の歴史」を物語るだけではない、多様な価値が内包されていると言えるでしょう。

現在の日本では少子化による学校統合や学校の閉校という事例が増加しており、それに伴って元校舎が別の施設へと再生される事例も増えてきています。そんな時代でもある学制150年のこの年に、学校校舎の多様な価値について認識することは、学校史研究に新たな視点を加えるのと同時に、望ましい校舎の活用法を議論する機会をも社会にもたらし、それが結果として未来のまちづくり資源になるという意味で、とても重要であると言えるでしょうか。

こうした校舎のありようは長年の「写真」の形で記録されてきました。そこでこの度京都市学校歴史博物館では、当館所蔵の校舎写真を見ながら、学校校舎建築の価値について、様々な視点から考える座談会を開催します。また校舎建築の価値を深く認識するためには、学校そのものの「幅広さ」や「奥深さ」を知ることも重要です。そこでこの座談会では、学校で校舎以外、例えば児童や日常の風景、さらには記念事業などを撮影した多様な写真にも触れながら、学校という存在の意味、いわばスクールフォトから読み取れる「おもしろさ」も探り、その視点からも校舎建築の価値を検討します。

講師 佐藤 守弘

(同志社大学文学部教授)



植田 憲司

(京都経済短期大学  
経営情報学科専任講師)



林 潤平

(当館学芸員)



会場：京都市学校歴史博物館

対象：中学生以上

参加費：無料

(ただし、別途入館料400円が必要)  
※手話通訳あり(2/9(木)までに要予約)

定員：50名(要事前申し込み・先着順)

申込受付：2月18日(土) 〆切り

申込方法：裏面をご覧ください

## 京都市学校歴史博物館

〒600-8044  
京都市下京区御幸町通仏光寺下る橘町437  
TEL：075-344-1305 (水曜休館)  
FAX：075-344-1327  
<http://kyo-gakurehaku.jp>

※駐車場はございません。※正面入口、御幸町通からお入りください。





# お申し込み方法

(令和5年1月16日(月)から受付を開始します)

電話・電子メール・FAXのいずれかでお申し込みください。  
令和5年2月18日(土)〆切り (定員になり次第受付終了)

- ①講演会名 (開催日)    ②参加代表者氏名    ③電話番号
- ④参加人数 (本人含む)    ⑤メールアドレス



電話

075-344-1305

(休館日：水曜日)

※電話番号のおかけ間違いのないようご注意ください。



①～④をお伝えください



電子メール

rekihaku-jigyou@edu.city.kyoto.jp



①～⑤を明記のうえ、  
送信ください

※確認後、当館よりメールを  
返信いたします。



FAX

075-344-1327

※送信の際、FAX番号・用紙の表裏の  
お間違いにご注意ください。



下の表に必要事項をご記入の上、  
FAXで送信してください

※確認後、当館よりご記入いただいた  
FAX番号に返信いたします。

イベント名	2/19(日)座談会 写真から探る学校校舎の歴史的価値	
ふりがな		
氏名		
(2名以上でお申し込みの場合は代表者)		
申込人数		名
電話番号【必須】	-	-
FAX番号【必須】	※当館からの返信を受信できるFAX番号をご記入ください。	
	-	-

## 【新型コロナウイルス感染症拡大対策のお願い】

- ・発熱や咳など風邪の症状がある方又は体調に不安のある方は、参加をご遠慮ください。
- ・ご来館の際は、マスクの着用にご協力をお願いいたします。
- ・講座の開始前に手洗いや手指消毒用アルコールでの消毒をお願いいたします。
- ・当館スタッフもマスクを着用し対応いたしますので、ご了承ください。

## 【警報発令時の休講について】

以下の警報発令の場合、休講といたします。  
休講の連絡はいたしませんので、気象情報に注意し  
ご判断ください。

- ・「暴風警報」→講座開始時刻の2時間前の時点で、  
暴風警報が京都市に発令されている場合
- ・「特別警報」→発令時刻警報の種類に関わらず、  
即時に休講